

平成17年 救急。火災報告

松前消防署では、平成17年中の管内における救急・火災の件数をまとめました。

救急出動件数

1.122件

火災出動件数

13件

救急

平成17年中の松前消防署管内での救急出動件数は1,122件、搬送人員1,090人、不搬送(出動したが病院へ搬送しなかったもの)61件となっています。

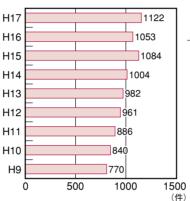
これは平成16年と比べると、出動件数で69件の増加、搬送人員で62人の増加となりました。

火災

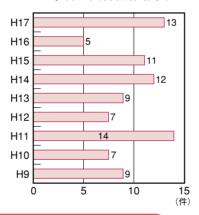
平成17年中の松前消防署管内での火災出動件数は13件で、内訳は建物火災11件、車両火災1件、その他火災1件となっています。

これは平成16年と比べると8件の増加となりました。今後ともより一層の防火に心がけ、火の元・火の取扱いには十分注意してください。

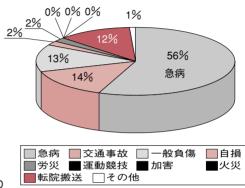
年別救急出動件数推移表



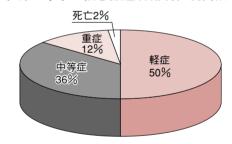
年別火災件数推移表



平成17年中の救急出動内訳



平成17年中の救急搬送者傷病程度内訳



死 亡…初診時において、死亡が確認されたもの 重 症…3週間以上の入院加療を必要とするもの 中等症…入院を必要とするもので重症に至らないもの 軽 症…入院加療を必要としないもの

救急活動・火災予防にご協力をお願いします

平成17年は救急件数、火災件数ともに増加しました。

救急については全体の半数が軽症(入院加療を必要としないもの)で占められています。救急車は松前町に1台しかありません。一見して軽症で緊急性が無いと思われる場合は、家族の人に連れて行ってもらうか、タクシーなどの利用を今一度考えてみてください。軽症で救急車が出動している時に重篤な患者が発生する可能性もあります。尊い生命を守るために救急車の適正な利用についての皆さんのご理解とご協力をお願いします。

火災件数に関しましては、最近10年の平均数を上回りました。ストーブやコンロなど、火の取扱いに細心の注意を払っていただくのはもちろんですが、近年の放火又は放火の疑いを原因とする火災の増加に対しても、「家の周りに燃えやすいものを置かない」「ご近所ぐるみで放火されにくい環境をつくる」など、自衛対策を構築し、火災のない明るい地域をつくりましょう。

第9分団 (西高柳班) に 小型動力ポンプ積載車を配備

平成17年12月22日、松前町役場で、 松前町消防団第9分団西高柳班に新 しい小型動力ポンプ積載車が配備(貸 与)されました。

